

焚火クラブ2017

2017.11.11(sat) 11.12(sun)

Caravan、出演決定！
Spinna B-ILL、
Leyona 等
フルラインナップ発表!!



焚火クラブ実行委員会は、秋のアウトドアイベントとして「焚火クラブ2017」を江東区立若洲公園キャンプ場にて11月11日(土)・12日(日)に開催します。今まで未発表だった「焚火クラブ2017」のラストを飾るアーティストとして、Caravanの出演が決定し、フルラインナップが決定したことを発表します。



(Caravan)



多数の個性的なアーティストにより、焚火クラブの空気感が創られます。夜のステージは、電気照明を使わず、ランタンと焚火の灯りのみ。

【焚火クラブとは】

焚火の炎とランタンの優しい灯りの中で、心地よい音楽に身を委ね都心で自然を満喫できる。焚火クラブはそんなイベントです。難しい知識は必要ありません。焚火の暖かさと優しい灯を感じ、耳から飛び込む音楽に浸りながら、五感を開放してみてください。

(焚火クラブWEBサイト：www.takibiclub.jp)



■お問い合わせ先■

株式会社ザイグー 担当：羽馬 英作（ハバ エイサク）
TEL: 080-2443-6600 MAIL: haba@zaigoo.jp
WEBサイト: <http://www.takibiclub.jp/>



Artist Lineup

●11/11(sat)



Spinna B-ILL



COMA-CHI



MATSUMOTO ZOKU



エンヤサン



パンヤローズ



Akisun Made

●11/12(sun)



Caravan



Leyona



RABIRABI



OJI



junnos (ジュンノス)



Sami Elu (サミエル)

(Pickup)

※11/11(土) LAST!



Spinna B-ILL

シンガーソングライター、パフォーマー。
2002年にSpinna B-ill & the cavemansで活動を開始。
「ライオンの子」でリスナーの圧倒的支持を得るも、2005年に惜しまれつつ解散。その後、Simply RedのギタリストKenji Jammerとの活動を経て、ソロシンガー "Spinna B-ILL" として2枚のアルバムをリリース。
2015年1月には自身初となるカヴァーアルバム「ROMANTIK NOISE」をリリースし、精力的にライブを行っている。
フェスからクラブまで様々なステージに立ち、DJセットからアコースティック、フルバンド等、変幻自在にスタイルを操る。レゲエ、ソウル、ファンクやヒップホップなど多様なバックグラウンドがありながら、B-ILLがマイクを持つと最早ジャンルの壁はない。
ルックスのみならず、その声や歌唱力も日本人離れている一方で、どこか懐かしいメロディと独特のフロウにのせた、刺さる言葉でつつられた歌詞もまた根強いファンを獲得している根拠だろう。まさにOne & Onlyなシンガーである。

※11/12(日) LAST!



Caravan

1974年10月9日 生まれ。幼少時代を南米ベネズエラの首都カラカスで育ち、その後 転々と放浪生活。
高校時代にバンドを結成、ギタリストとして活動。
2001年よりソロに転身。全国を旅しながらライブを重ね、活動の幅を広げてゆく。
2004年4月 インディーズデビュー。二枚のアルバムを発表。
2005年 メジャーへ移籍。
2011年までの間、年に一枚のペースでアルバムを発表してきた。一台のバスで北海道から種子島までを回る全国ツアーや、数々の野外フェスに参加するなど、独自のスタンスで場所や形態に囚われない自由でインディペンデントな活動が話題を呼ぶ。
2011年には自身のアトリエ "Studio Byrd" を完成させ、
2012年 プライベートレーベル " Slow Flow Music" を立ち上げた。

独自の目線で日常を描く、リアルな言葉。聞く者を旅へと誘う、美しく切ないメロディー。
様々なボーダーを越え、一体感溢れるピースフルなLive。
世代や性別、ジャンルを越えて幅広い層からの支持を集めている。

これまでにDonavon Frankenreiter、Calexico、Tommy Guerrero、Ray Barbee、Beautiful Girls、SLIP、Sim Redmond Band等、多くの来日アーティストのサポートアクトや共演を果たし、YUKI「ハミングバード」「Wagon」、SMAP「モアイ」、渡辺美里「Glory」「Hello Again」を始め、楽曲提供も手掛けている。

Activity・Market



■玉コロガシ◎プロジェクト
玉ころがして簡単。高いところから低いところに玉は転がる。それはその土地が教えてくれる。



■黒曜石で作るアクセサリー作り
人類の道具のルーツといえば、石器。その原料となった黒曜石を使ったアクセサリー作りワークショップ。



■PARADISE BOOKS
移動図書館。楽園のような場所に立ち現れては消えていく不思議な図書館。「パーティに本のあるチルアウトスペースを」をコンセプトに活動しています。



■Unplug Tokyo
(アンプラグ トーキョー)
プロのセラピストチームによるボディケア&タイ古式マッサージ。



■里山ハンモック
ハンモックあみあみワークショップは自分の好きなカラーで編んで持ち帰れます！



■ヨガ
年齢関係なくシルバー層メンズの方々にも是非ヨガをおススメします。ヨガを初める事から始めましょう。



■HammockRefle®Kikuya
くるまれた瞬間、リラックスモードのスイッチがカチリ。カラダの力がフワッと抜ける。ハンモックの心地よさ×全身を整えるリフレソロジー＝ハンモックリフレ。足だけでなく、ヘッドやハンドの施術も可能です。



■Onway ファニチャーストア最高にリラックスできる折りたたみ家具を作り続けてきたオンウェーから、美しさと機能を両立させた新発想焚火台「聖火焚火台」を今イベント限定で15%OFFにて販売させていただきます。同時に人気ファニチャーも限定特価で販売します！！



■焚火ラウンジ・焚火食堂
焚火を囲みながらお酒や食事を楽しむ空間。アウトドア料理とお酒を販売します。

※その他の出展情報は決定次第、随時WEBページにて公表します。

TICKET

●日帰りで楽しむなら

1日入場券 (土)	3,900円
1日入場券 (日)	3,900円
2日通し入場券	7,500円

※小学生以下は保護者同伴に限り無料。

※イベント専用駐車場はありません。交通公共機関でのご来場をお勧めいたします。

●キャンプをするなら

キャンプ券 (1張スペース) + 2日通し入場券2枚セット	22,000円
キャンプ券 (1張スペース) + 2日通し入場券3枚セット	32,000円
キャンプ券 (1張スペース) + 2日通し入場券4枚セット	42,000円

※駐車券付き (一度駐車場から出てしまうと再入庫はできません。)

※宿泊する大人の人数分をご購入ください。

※1張スペースのサイズは約5m×4mです。

※サイト枠外にはみ出してのテントタープ張りは御遠慮ください。従っていただけない場合は退去をお願いする場合がありますことご了承ください。

●キャンプ道具を持ってないんだけど。。。手ぶらで行きたいなあ。

- ・手ぶらでキャンプ レンタル券 2名様用 10,000円
- ・手ぶらでキャンプ レンタル券 3名様用 15,000円
- ・手ぶらでキャンプ レンタル券 4名様用 20,000円

※テント・インナーシート・寝袋・ランタンが含まれます

※別途キャンプ券+2日通し入場券のご購入が必要となります。

●初めてのキャンプで自信がないのですが。。。

- ・学習キャンプ券 1組：40,000円

※対象：大人2名・子ども1～3名のご家族向け。(最大合計5名様向け)

※備考：4名サイズテント、マット、寝袋各4名様分、11日夕食・12日朝食の食材付き

キャンプに興味はあるが、はじめてなので不安。。。というご家族向けのプランです。スタッフがテントの建て方をレクチャーし、その後実践していただきます。またスタッフの指導のもとアウトドア料理にも挑戦!

(キャンプ券をご購入の方)

イベント終了後の後泊が可能です!

11/13(月)AM10時までに退出をお願いします。

事前予約の必要はありません。キャンプ券を購入していただければそのまま後泊していただけます。

※12(日)のライブ終了後、ステージや出展社の撤収作業が始まりますことご了承ください。

【開催概要】

名 称 : 焚火クラブ2017 【TAKIBI CLUB2017】

日 時 : 2017年11月11日 (土) / 12日 (日)

開場 : 11 : 00 / 開演13:00 (予定)

会 場 : 江東区立 若洲公園キャンプ場 (東京都江東区若洲3丁目2番1号)

主 催 : 焚火クラブ実行委員会

後 援 : 江東区

企画制作 : 東京港埠頭株式会社 / 株式会社ヒーロー / zaigoo inc

WEBサイト : <http://www.takibiclub.jp/>

イベントに関するお問い合わせ : 焚火クラブ事務局 03-5464-2240 (平日9:00~18:00)